

木山校長のきやまるじゃーなる 12月10日号

「師走」今年一年を振り返る、今後の「生き方」を考える



期末テストお疲れ様でした。早いもので12月（師走）です。2025年（令和7年）もあと少しになりました。長かった2学期もまもなく終業式を迎えようとしております。みなさん、今年はどうな一年間でしたか？ この1年みなさんは自分の目標に向かって努力できましたか？

昨年もそうでしたが、期末テストが終わり12月の残りの期間は、自分の「生き方」について考える重点月間にしてほしいと思っています。

そのために、

- ①12月12日（金）リクルート講演会（2年）、演劇（劇団四季）鑑賞会（3年）
- ②12月16日（月）人権講演会「脳内レボリューション2025」（川谷潤太氏）（全校）
- ③12月19日（木）課題研究リハーサル（発表：3年、聴衆：1、2年）
- ④12月19日（木）交通安全講話（全校）
- ⑤12月22日（月）避難訓練（火災）（全校）
- ⑥12月23日（火）課題研究発表会（発表：3年、聴衆：1、2年）
- ⑦12月24日（水）2学期終業式（全校）

全7回の催しを計画しています。いろんなジャンルの方々からのお話を聞いて、今年1年を振り返り、皆さんのこれからの「生き方」の参考にしてほしいと思います。

「脳内レボリューション2025」12/16川谷潤太氏の講演予定 ～最大限に実力を発揮する・夢・挑戦・達成の第一歩～

12月16日（火）メンタルプロデューサーの川谷 潤太氏（株式会社脳レボ代表取締役社長）をお招きして、「カコナン生が夢に向かって挑戦するために必要な第一歩」について講演していただきます。

彼は別の講演の中で次のようなことを述べておられます。



●人の成長や組織の成長の中で「主体性」というキーワードが飛び交う時代になっています。「主体性」とは「言われたと通りに…と受け身で動くのではなく、目標や目的（ゴール）に合わせて自分の意思で動くこと」です。

●人は暴力や圧力（威圧感）、不安感の煽りや統制ではなく、「希望」が生まれたときにこそ本当の意味での「心」が動き「主体的」な行動が始まります。そして「主体的」な行動によって、人は大きく成長することができます。

●どんな人でも誰しもが驚くほどの能力が隠されています。それを引き出すための第一歩は、暴力・圧力・不安感の煽りや統制ではなく「希望（夢）」なのです。

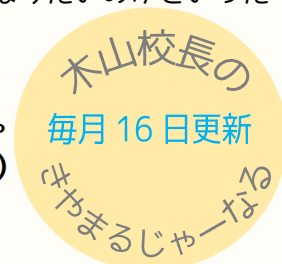
川谷さんの講演を聴いて、みなさんが将来どう生きていくのか、何をするのか、どうなりたいのかといったことを考えたり見直したりするきっかけにしたいと思います。

川谷さんのお話は楽しくとてもわかりやすいです。当日が楽しみです…

◇なお、当日は保護者の方も参加可能ですので、興味のある方はぜひお越しください。

令和7年12月16日（火） 講演 11:00～12:30（本校体育館にて受付 10:45～）

※スリッパ、防寒着等を各自ご準備ください



バックナンバーはこちら→<https://www.hyogo-c.ed.jp/~kakominami-hs/newsletter.html>